

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (事務事業No., 所属課), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名), 財務会計上の位置付け (予算科目, 介護保険特別会計), 事業期間 (単年度繰返し), and 法令根拠 (介護保険法).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes details about elderly care services and administrative tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns showing performance indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) and their trends from 02 to 06 years. Includes rows for ①手段 (交流会開催回数), ②対象 (在宅で介護を受けている高齢者), and ③意図 (交流会参加者数).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input volume (investment) trends from 02 to 06 years. Columns include 02年度(実績), 03年度(実績), 04年度(計画), 05年度(目標), 06年度(目標), and 期間限定総投入量. Rows list various cost items like 国庫支出金, 事業費計(A), and 正規職員従事人数.

Table comparing 03年度事業費実績 (千円) and 04年度事業費予算 (千円). Rows include 12 委託料 and a total (合計) of 137 for 03 and 300 for 04.

事務事業名	家族介護支援事業	事務事業No.	10602000025	所属課	高齢福祉課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
大和地区で合併前から家族介護者交流事業を実施していた。介護者の精神的負担を軽減するために市全体に広げて実施するのが望ましいという判断から、市内全域を対象に実施した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
楽しい研修だった。とても良かった、また参加したい。リラックスでき、高齢者にも好評。参考になる内容だった。介護をしている人がストレス発散できるような交流会に参加してみたい。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	家族介護者交流会で在宅介護者の身体的・精神的負担を軽減することは、在宅福祉の進展に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	地域支援事業の一つとして市が行う事業である。在宅介護者を支援し身体的・精神的負担を軽減することは、在宅介護が継続でき在宅福祉の向上に結びつく。
有 効 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	2年に及びコロナウイルス感染症の影響で、介護者のストレスが蓄積している可能性がある為、介護教室内に介護者同士で悩みを相談できる時間を設ける事で、参加者の介護に対する精神的負担が軽減する。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	在宅介護者の交流の場がなく、身体的・精神的な負担が重くなり、安心して在宅介護生活を送ることが困難になる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他の類似事業がない。
効 率 性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費が必要経費のみであり、削減の余地はない。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市内の在宅高齢者を介護している家族を対象としているため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	コロナウイルス感染症の影響で中止や延期もあり、今年度は4回開催した。感染症対策を行い、講義に加え、口腔ケア、膝痛予防体操、ミニコンサート、心肺蘇生法を体験し、実施アンケートは満足度の高い結果となった。一方で、在宅介護に不安のある参加者同士で悩みを相談する時間が欲しいとの意見もあった為、次年度は盛り込んでいく事が課題である。																						
②有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成 果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>